

美樂舎

B i G a K u S Y a
News letter

東京都中央区銀座 1-13-4 大和銀座一ビル6F
K's Gallery 内

Tel:03-5159-0809 Fax:03-5579-9004

Mail:kgallery@eagle.ocn.ne.jp HP:http://bigakusya.com

No. 327

会報 第 327 号 (平成 31 年 1 月発行)

第 351 回 (12 月) 例会

昭和を創った工芸作家たち

2018 年 12 月 22 日 (土)

会場：平成建設記念ギャラリー

参加者：会員 3 名



文化勲章受章者 高橋節郎氏
「鍍禁金十一面観音菩薩像」

【幹事報告 片岡靖雄】

今回のシニア参加者の集合は何故か不揃いでスタートし現地で初めて 3 人が揃いました。

平成美術館の展覧会は毎回凄いです、平成建設の本業は個人住宅向けに宮大工工法で建てる大変ユニークな沼津に本社のある建設会社です。

平成美術館は林香君先生のつながりで私は何度か訪問しております。北林さんは 2 度目の訪問で、前回は芸大卒業記念受賞者展で展示品をその場でゲットしております。関根さんは初めての訪問で感想を是非聞きたいものです。

美樂舎会員の皆さんには東京本社ギャラリーに、是非一度足を運んで下さい。アートに関する中が必ずや広がることを保証します。

今日の予定は平成ギャラリーで開催中の「昭和の工芸美術作家たち」で平成建設のコレクションを鑑賞するためです。日展系作家たち 5 人の作品鑑賞で大変見応えがありました。

漆芸 高橋節郎、山崎覚太郎、番浦省吾の 3 氏 彫金帖佐美行氏、皮革工芸 大久保婦久子氏の 5 名の先生方で、文化勲章受章者が目白押しの力作揃いでした。

途中学芸員の三田村さんが挨拶に見え作品などにつき丁寧な解説がありました。私は本展覧会の中では高橋節郎氏に一番興味がありました。何故なら 20 年前の日展工芸美術で高橋節郎氏の漆絵に初めて接し、それまでの漆の概念——お椀やお盆類とは全然違う漆作品を見て漆の見方を 180 度チェンジさせられました。即ち、漆に絵画模様を描く漆芸術です。